

I 沿革

明治 4 1 (1908) 年	6 月	和歌山県立図書館、和歌山城内に創設、開館
昭和 1 3 (1938) 年	6 月	2 代目和歌山県立図書館、和歌山城内で建替え開館
昭和 2 6 (1951) 年	1 1 月	紀南分館設置
昭和 2 8 (1953) 年	9 月	自動車文庫「たちばな号」の運行を開始
昭和 2 9 (1954) 年	7 月	紀南分館自動車文庫「はまゆう号」の運行を開始
昭和 3 9 (1964) 年	5 月	那賀町立図書館内に、紀北分館を設置、開館
昭和 4 7 (1972) 年	1 2 月	紀南分館新館開館
昭和 5 3 (1978) 年	6 月	青少年文庫を開設
昭和 5 5 (1980) 年	5 月	青少年文庫の一部として性教育文庫を開設
平成 4 (1992) 年	1 1 月	図書館ボランティア養成講座を開催
平成 5 (1993) 年	7 月	新県立図書館開館 第 1 次図書館コンピュータシステム導入
平成 6 (1994) 年	6 月	和歌山県公共図書館協会が発足
	1 1 月	手づくり紙芝居コンクールを開催、以後毎年開催
平成 7 (1995) 年	7 月	「和歌山県立図書館協議会条例」制定、翌年 3 月第 1 回協議会を開催、以降毎年開催
平成 8 (1996) 年	2 月	新館開館からの延べ入館者数が 1 0 0 万人を突破
	3 月	本館管内市町村の図書館活動活発化を目指し、自動車文庫「たちばな号」運行事業を、宅配一括貸出事業に変更
	4 月	「図書館情報オンラインシステム」(市町村協力貸出システム)稼働
平成 1 0 (1998) 年	7 月	県立図書館コンピュータシステム更新(第 2 次)
	1 1 月	新館開館からの延べ入館者数が 2 0 0 万人を突破
平成 1 1 (1999) 年	9 月	視覚障害者サービス充実のため書籍自動音訳装置を導入
	1 0 月	日本観光協会より「はまゆう号」が「動く観光図書館事業」におけるモデル図書館として選定される
平成 1 3 (2001) 年	8 月	新館開館からの延べ入館者数が 3 0 0 万人を突破
	1 0 月	「和歌山地域コンソーシアム図書館」に参加
平成 1 6 (2004) 年	1 月	県立図書館コンピュータシステム更新(第 3 次)
	1 月	ホームページの蔵書検索システムを更新
	2 月	メールマガジンの配信を開始
	3 月	ネットサービス(Web 予約)を開始
	7 月	新館開館からの延べ入館者数が 4 0 0 万人を突破
平成 1 7 (2005) 年	1 月	紀南分館が県立情報交流センター Big・U 内へ移転し、「県立紀南図書館」に名称変更
	1 月	開館時間を一部延長(土・日曜日を 18 時まで開館に変更)

平成 17 (2005) 年	3 月	那賀町立図書館内に設置の紀北分館を閉館
平成 19 (2007) 年	3 月	新館開館からの延べ入館者数が 5 0 0 万人を突破
	4 月	祝日開館開始
平成 20 (2008) 年	6 月	開館 1 0 0 周年
	7 月	開館 1 0 0 周年記念式典を開催
平成 21 (2009) 年	1 月	県立図書館コンピュータシステム更新 (第 4 次)
	4 月	ふるさと和歌山応援寄附による「ふるさと夢文庫」開設
	1 1 月	新館開館からの延べ入館者数が 6 0 0 万人を突破
平成 22 (2010) 年	2 月	太陽光発電設備稼働
	2 月	「仕事の本」コーナーを開設
平成 23 (2011) 年	2 月	紀南図書館において、新館開館からの延べ入館者数が 1 0 0 万人を突破
	1 0 月	ふるさと和歌山応援寄附による「きのくに虹文庫」開設
	1 1 月	図書館評価開始
	1 2 月	幼稚園・小学校等へのセット貸出開始
平成 24 (2012) 年	3 月	「県立図書館がめざす図書館像」を公表
	1 1 月	「がん」関係図書コーナーを開設
平成 25 (2013) 年	1 月	個人貸出上限冊数を 5 冊から 10 冊に変更
	6 月	メディア・アート・ホールの活性化のためコーディネーターを公募し各種イベントを開始
	9 月	県立図書館主催「県立図書館室内楽定期演奏会」を開催以降、シリーズ化して開催
平成 26 (2014) 年	1 月	県立図書館コンピュータシステム更新 (第 5 次)
	3 月	和歌山県立医科大学附属病院と共催で「がん患者・家族・県民のための公開講座」を開催 以降、年度 1 回開催
	6 月	メディア・アート・ホール活性化のため、澤和樹音楽監督が就任
	6 月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにかかる閲覧利用開始
	7 月	「いじめ」関係図書コーナーを開設
	1 0 月	子育て応援コーナーを開設
平成 27 (2015) 年	4 月	児童室の開室時間の延長 (平日 17 時 30 分から 19 時まで開室に変更)
	5 月	「認知症」関係図書コーナーを開設
	5 月	「防災」関係図書コーナーを開設
	1 2 月	中高生読書まつりービブリオバトル和歌山大会 POP コンクール表彰式ーを開催
平成 28 (2016) 年	1 月	新館開館からの延べ入館者数が 7 0 0 万人を突破

平成 28 (2016) 年	8 月	公益財団法人読売日本交響楽団と和歌山県が「南葵音楽文庫」の寄託契約を締結、20,233 点（書籍・楽譜）を県立図書館で保管活用
平成 29 (2017) 年	4 月	開館時間の変更（開館時間を 10 時から 9 時に変更）
	4 月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにかかる複写利用開始
	7 月	和歌山県立医科大学附属病院と医療情報提供に係る協定を締結
平成 30 (2018) 年	1 2 月	南葵音楽文庫プレオープンセレモニー開催
	6 月	遠隔地返却サービスを試行（平成 31 年 4 月本実施）
平成 31 (2019) 年	1 月	県立図書館コンピュータシステム更新（第 6 次） 官報情報検索サービス閲覧・複写サービス開始
	4 月	新聞データベース閲覧・複写サービス開始 利用券の有効期限を 5 年に変更
	1 2 月	「がん教育」関係図書コーナーを開設
	3 月	南葵音楽文庫グランドオープン（目録データ作成の完了、デジタルアーカイブ構築・公開）
令和 2 (2020) 年	4 月	新館開館からの延べ入館者数が 800 万人を突破
	1 1 月	第 106 回全国図書館大会和歌山大会（オンライン大会） 大会テーマ：図書館の歩みとこれから ―南葵から新しい時代へ想いを繋げる― 開催
	3 月	紀州徳川 400 年記念出版 南葵音楽文庫関連書籍 3 冊同時刊行
令和 3 (2021) 年	3 月	メディア・アート・ホール音響改修
	4 月	児童室の開室時間の変更（平日 17 時から 17 時 30 分までの閉室を開室に変更）
	1 1 月	法律情報データベース 利用開始
令和 4 (2022) 年	7 月	有料宅配サービスを試行（令和 5 年 4 月本実施）
令和 5 (2023) 年	1 月	視覚障害者等用データ送信サービス、サピエ図書館利用開始
	1 1 月	全国公共図書館研究集会 サービス部門・総合経営部門 「図書館と SDGs ―図書館ができる持続可能な取り組み―」開催
	1 1 月	手づくり紙芝居コンクール 第 30 回で終了
令和 6 (2024) 年	1 月	県立図書館コンピュータシステム更新（第 7 次） 電子書籍閲覧サービス開始（Maruzen eBook Library） 貴重資料デジタルアーカイブの公開開始
	1 2 月	農業高校 4 校によるマルシェを実施（中高生読書まつり連携イベント）

令和 7 (2025) 年	4 月	「連携支援課」を新設
	7 月	紀南図書館に「DVD 視聴コーナー」を開設